



garden cottage

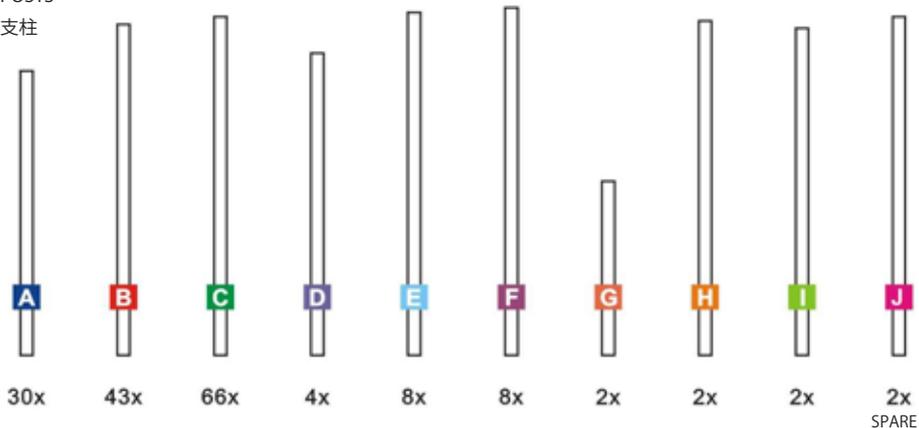
ガーデンコテージ

ユーザーマニュアル

PARTS LIST
部品リスト

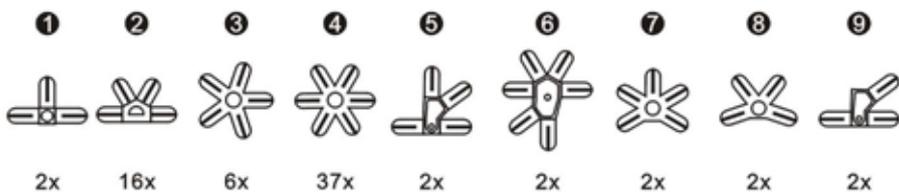
POSTS

支柱

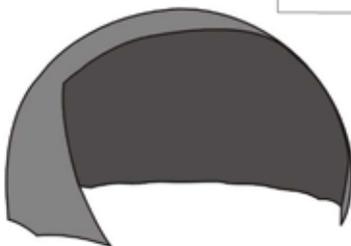


JOINTS

ジョイント



1x
WINTER GARDEN COVER
保温カバー



1x
CANOPY
日よけカバー

⌚ 60 MIN



14 x NtGEL



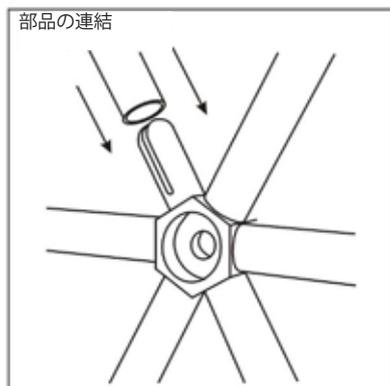
14x
ANCHORAGE
固定具

設置前に本マニュアルを良くお読みください。

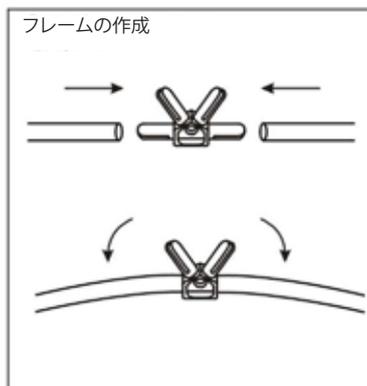
1. 図の手順に従いガーデンコテージを設置します。
2. 外気の気温が10°C以下の場合、フレームの組立が終わるまでカバーを室内に置くようにしてください。
3. 透明カバー(保温カバー)は、内側が外になるように折って包装されています。カバーをフレームにかける際には、縫い合わせ部が裏になるようにし、ジッパーが開いていることを確認してください。
4. カバーを入口に合わせてフレームにかけます。
5. カバーのすそを引っ張り、ナイロンジョイントで基部となる支柱に固定します。(20ページ参照)

ご注意:

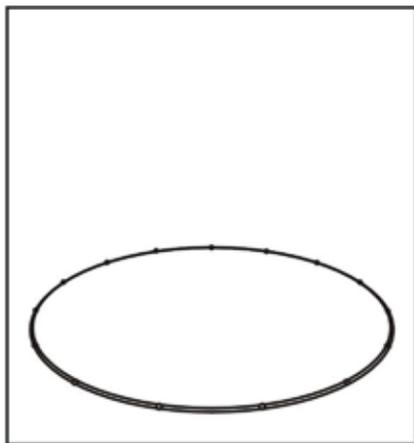
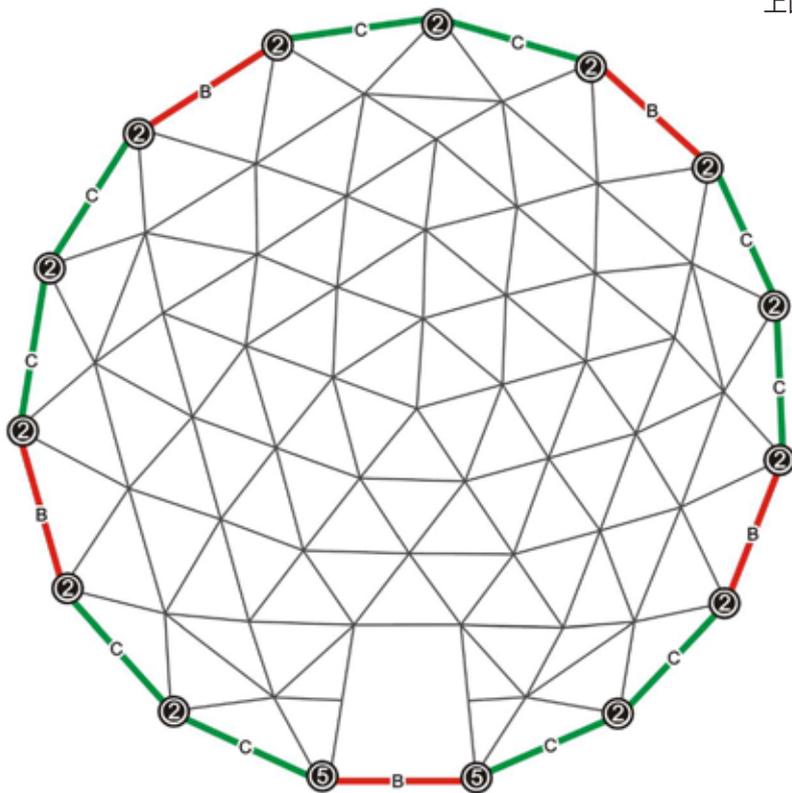
- 風がある場合、ガーデンコテージを地面に固定するよう強くお勧めします。(20ページ参照)
- 暑くなる時期(春の終わり、夏)には、保温カバーを外して日よけカバーに替えることで、コテージを日よけテントとして使用することができます。保温カバーを付けたままにすると、コテージ内の温度が高くなり、植物の成長にとって不適切になります(21-22ページ参照)。透明カバーを紫外線に長く晒すのを防ぎ、使用寿命を延長します。
- 日よけ・保温カバーが、タバコや他の火気に触れると破損します。
- 洗濯機での洗濯、漂白、ドライヤーでの乾燥、アイロンがけ、ドライクリーニングなどを行わないでください。カバーの手入れは濡れた柔らかい布で行ってください。



支柱をジョイントにしっかり差し込み、完全に接合していることを確認します。



支柱を連結する際には、支柱を軽く曲げ、曲線をなすようにします。



図のように、部品をフレームと接続します。



5x



10x



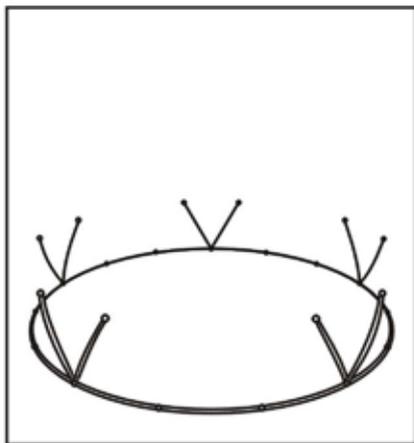
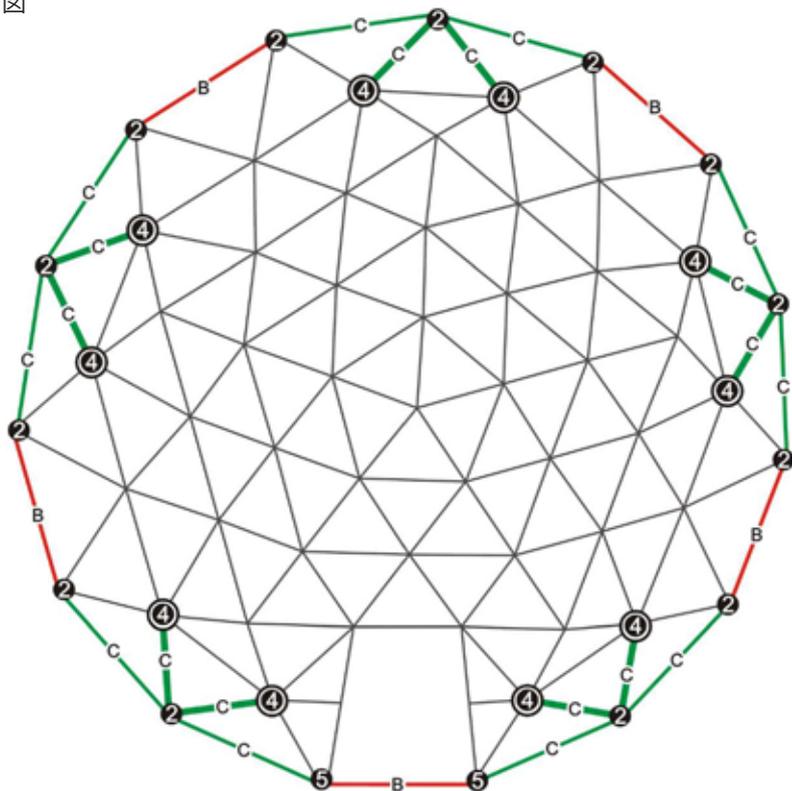
13x



2x

下記のステップに入る前に、
円形の基部を地面に固定し
てください。(20ページ参照)

上面図



図のように、部品をフレームと接続します。



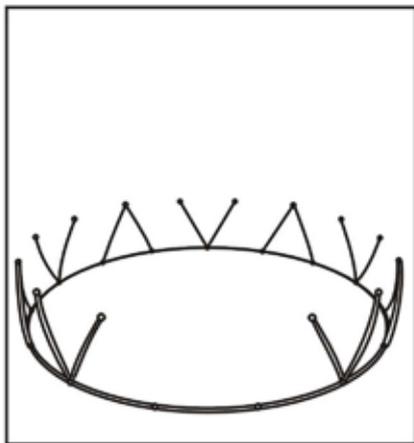
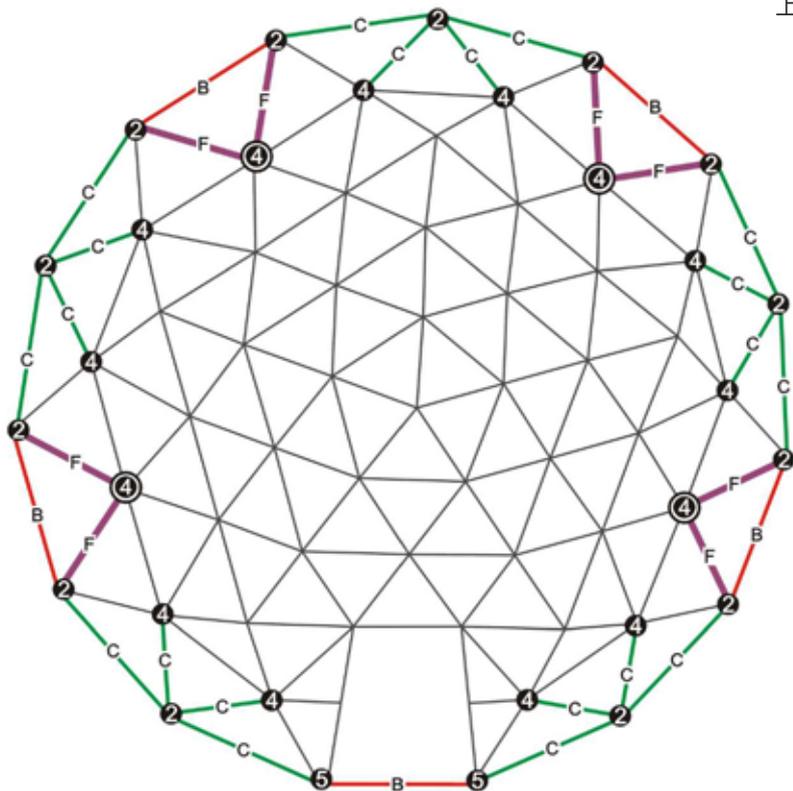
10x



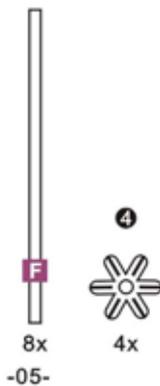
10x

3

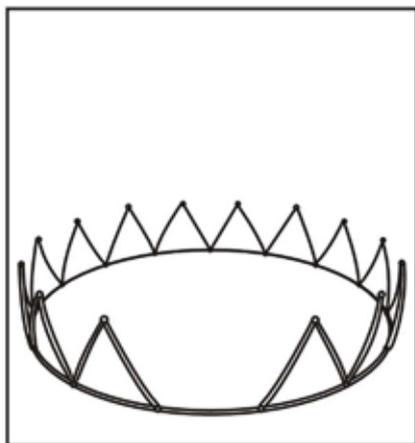
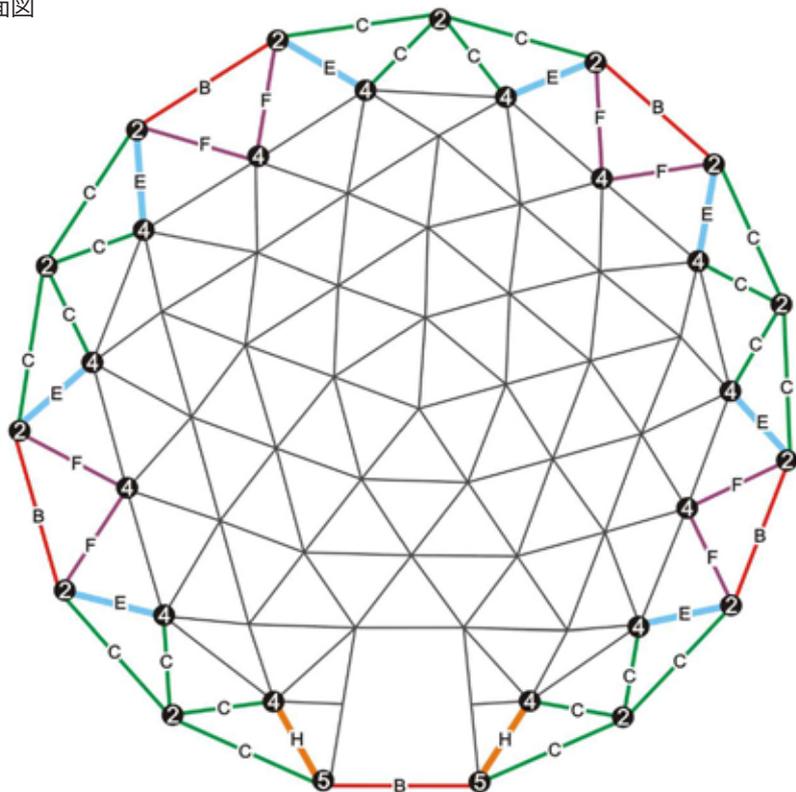
上面図



図のように、部品をフレームと接続します。



上面図



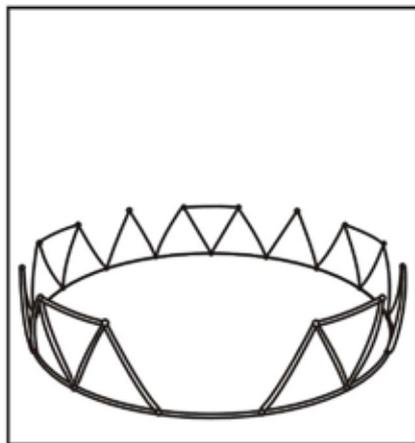
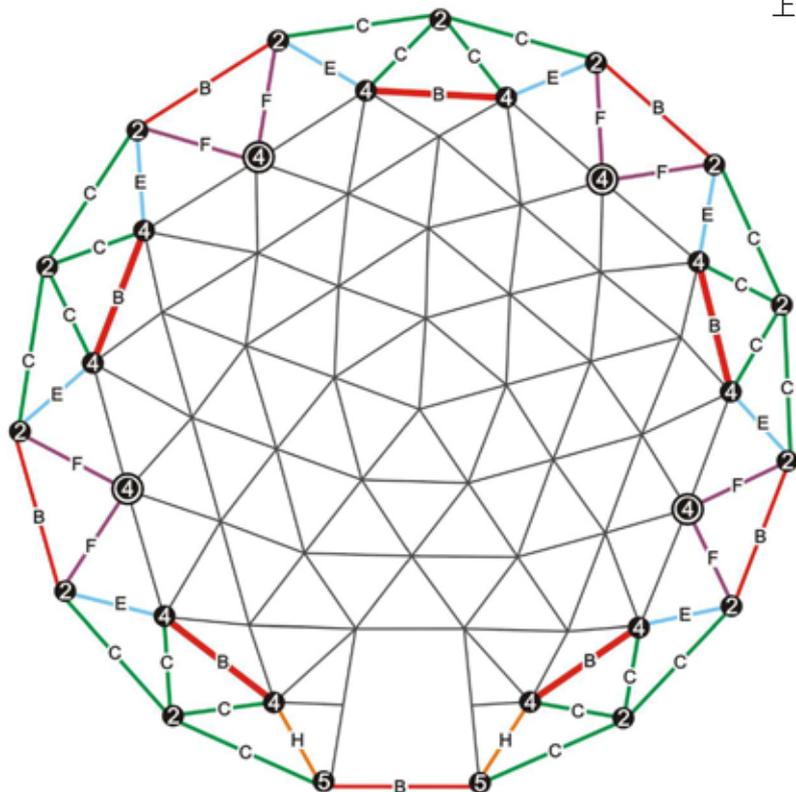
図のように、部品をフレームと接続します。



8x



2x

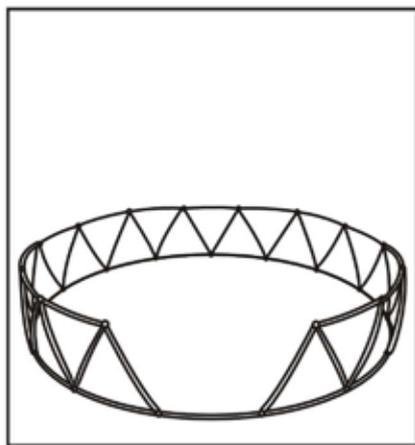
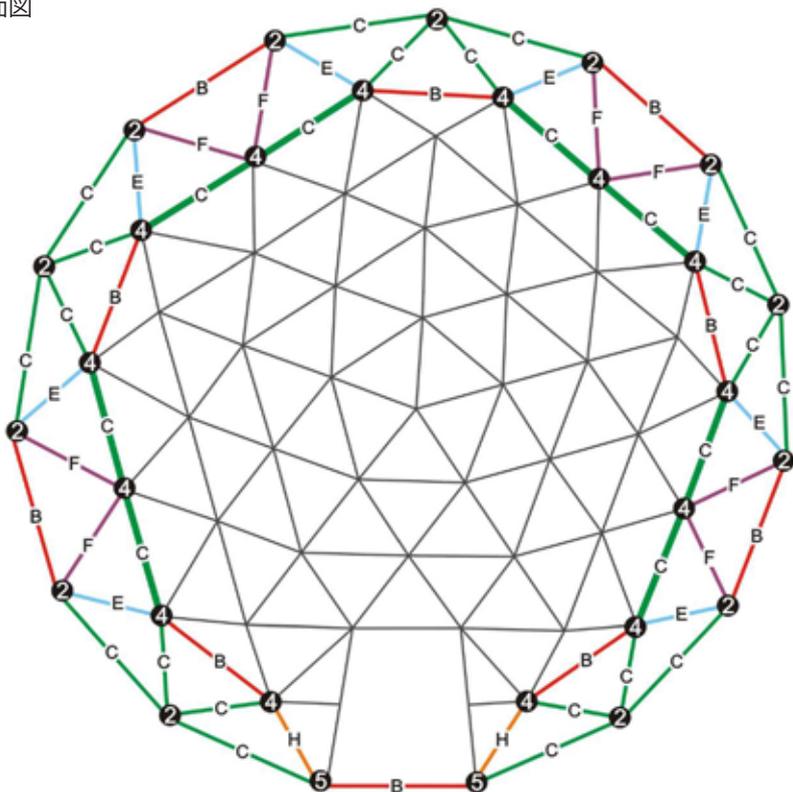


図のように、部品をフレームと接続します。



5x

上面図



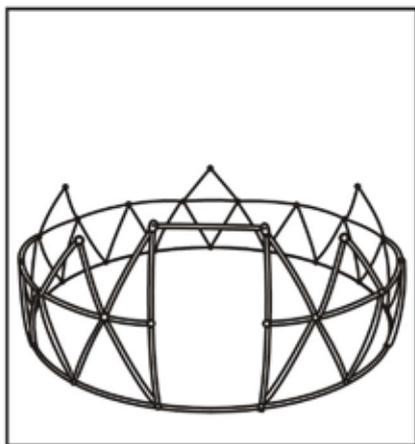
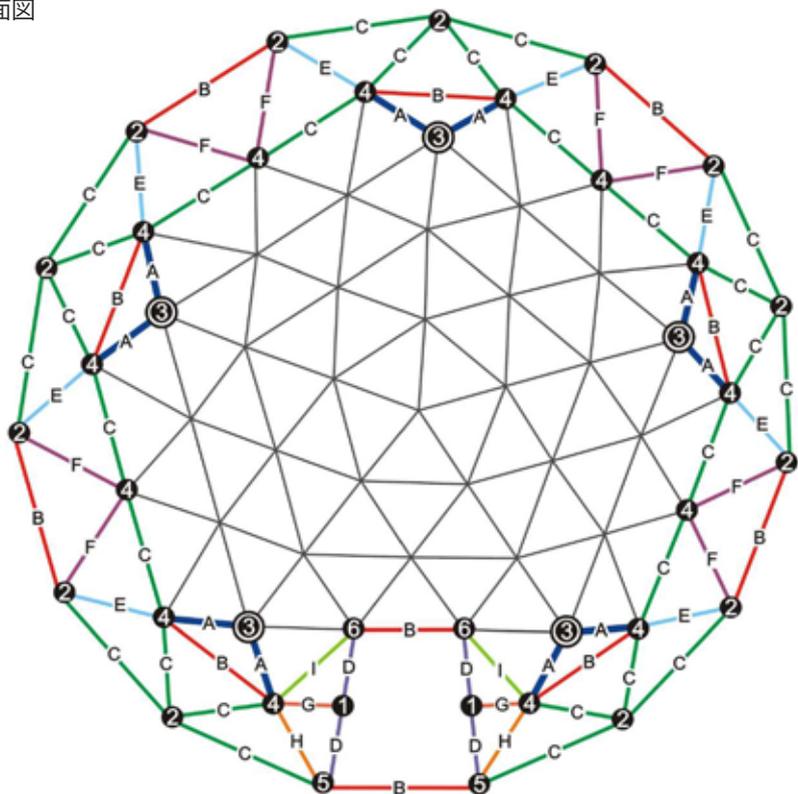
図のように、部品をフレームと接続します。



8x

-08-

上面図



図のように、部品をフレームと接続します。

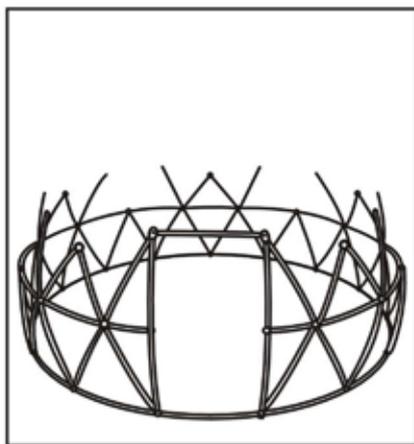
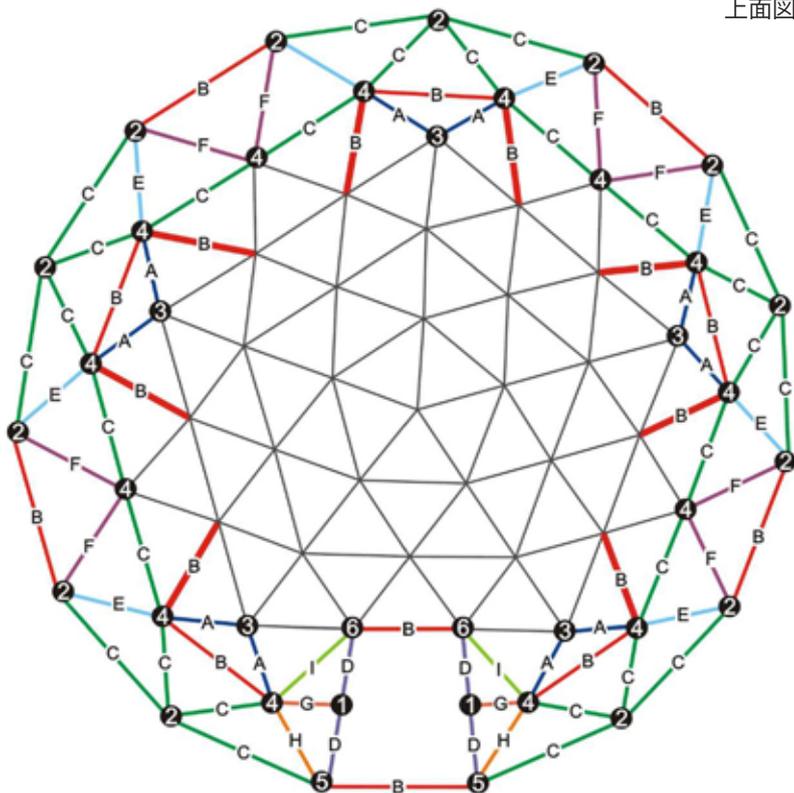


10x

-10-



5x

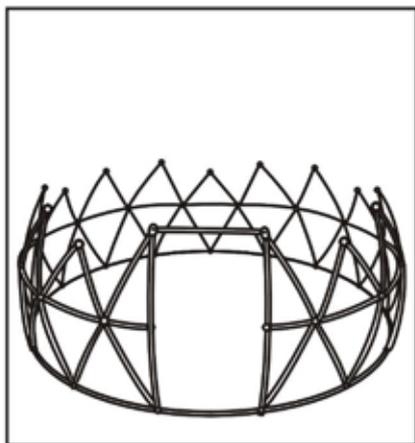
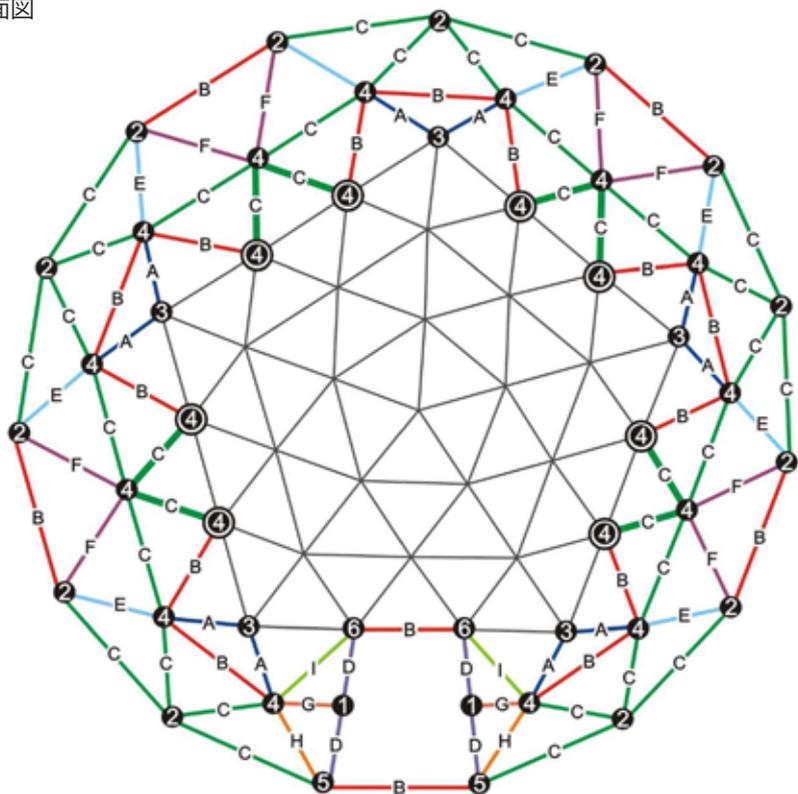


図のように、部品をフレームと接続します。

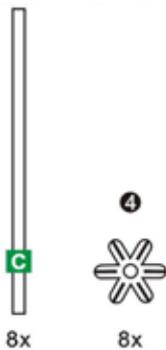


8x

上面図

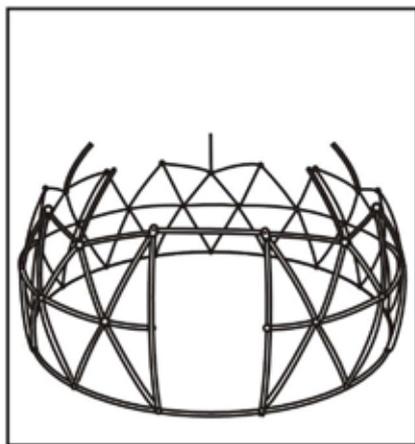
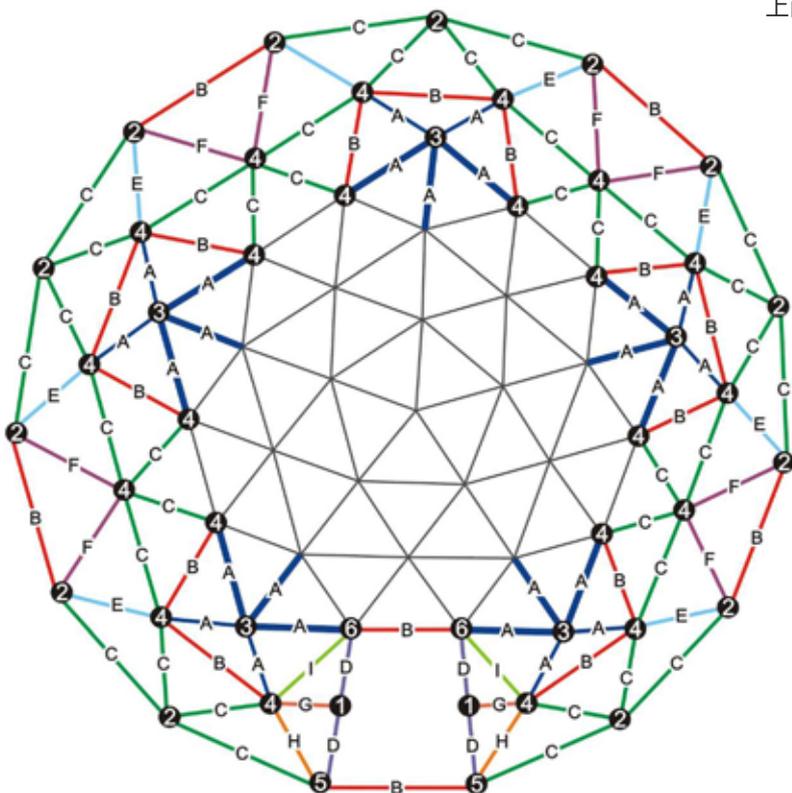


図のように、部品をフレームと接続します。



8x

8x

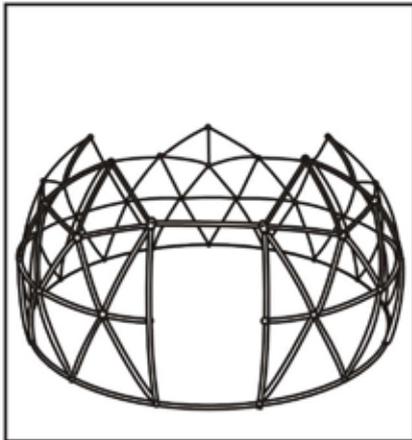
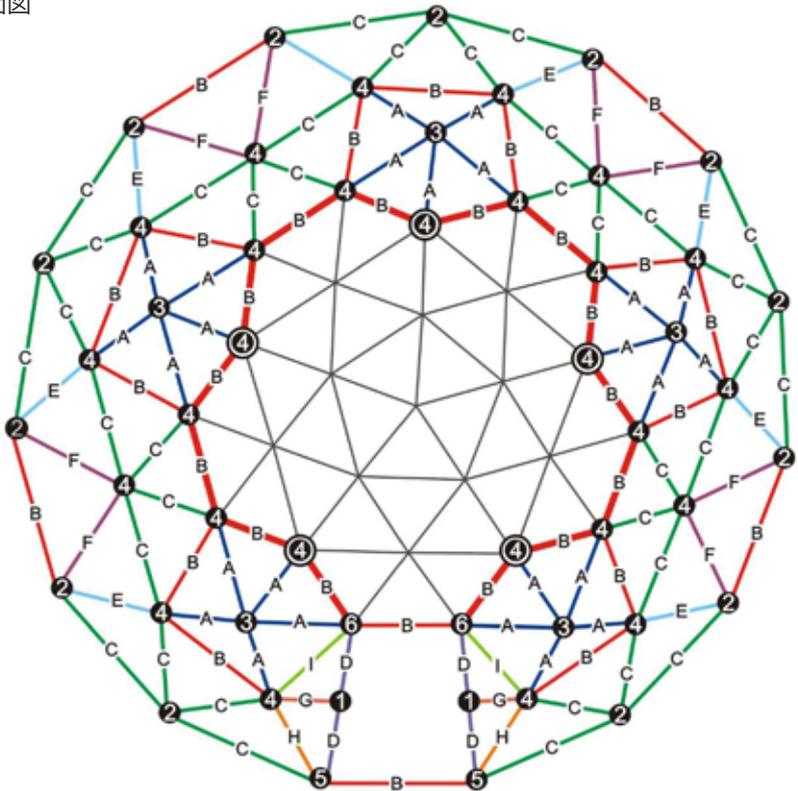


図のように、部品をフレームと接続します。

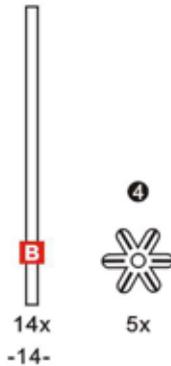


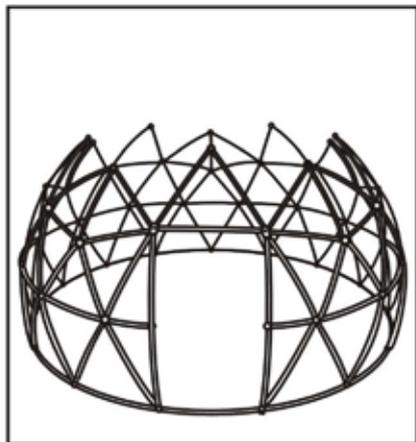
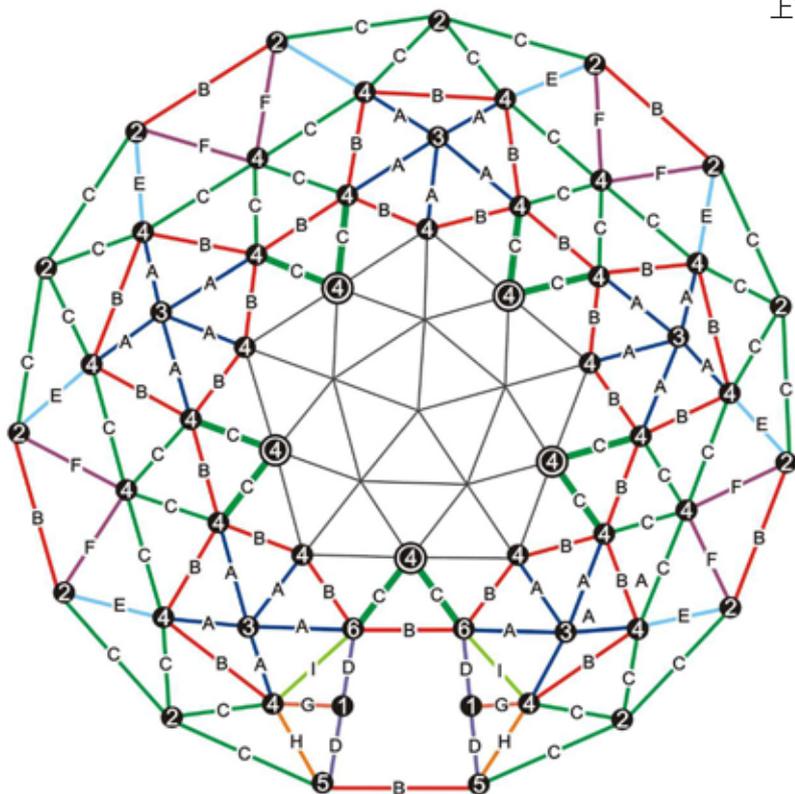
15x

上面図

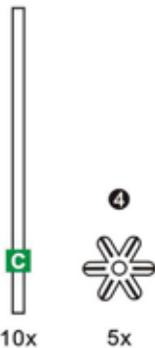


図のように、部品をフレームと接続します。

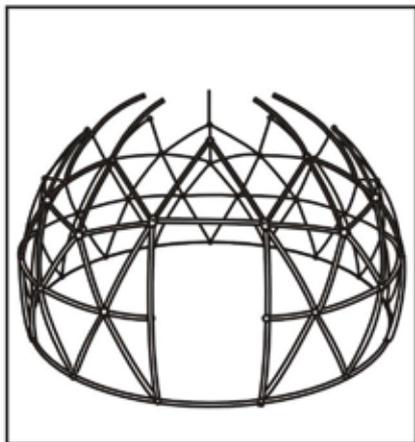
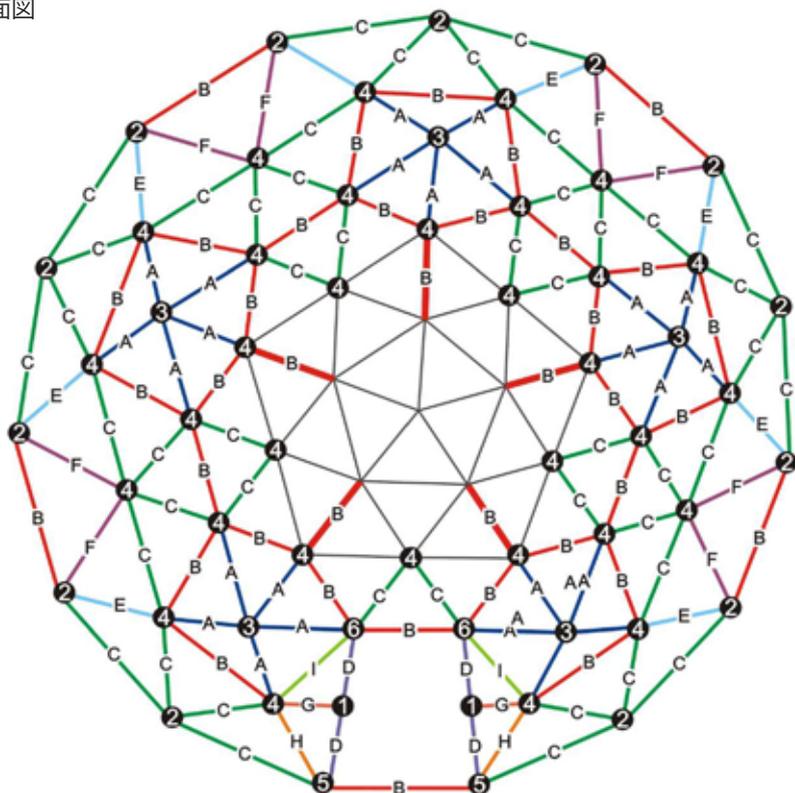




図のように、部品をフレームと接続します。



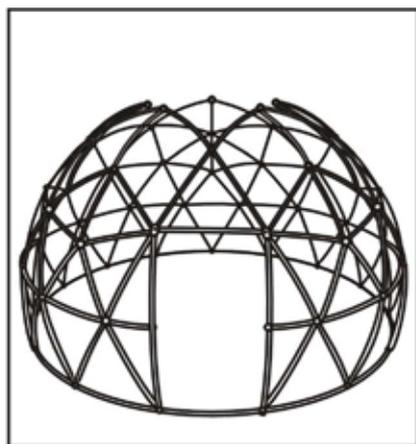
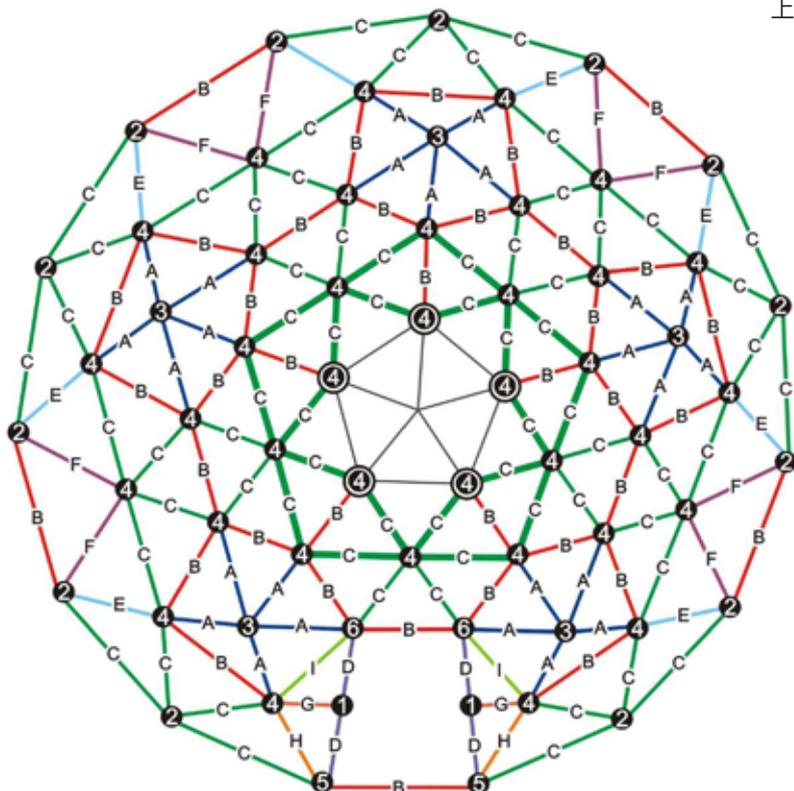
上面図



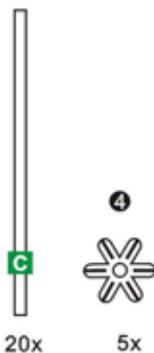
図のように、部品をフレームと接続します。



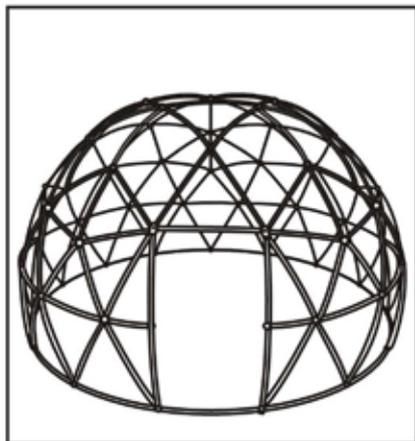
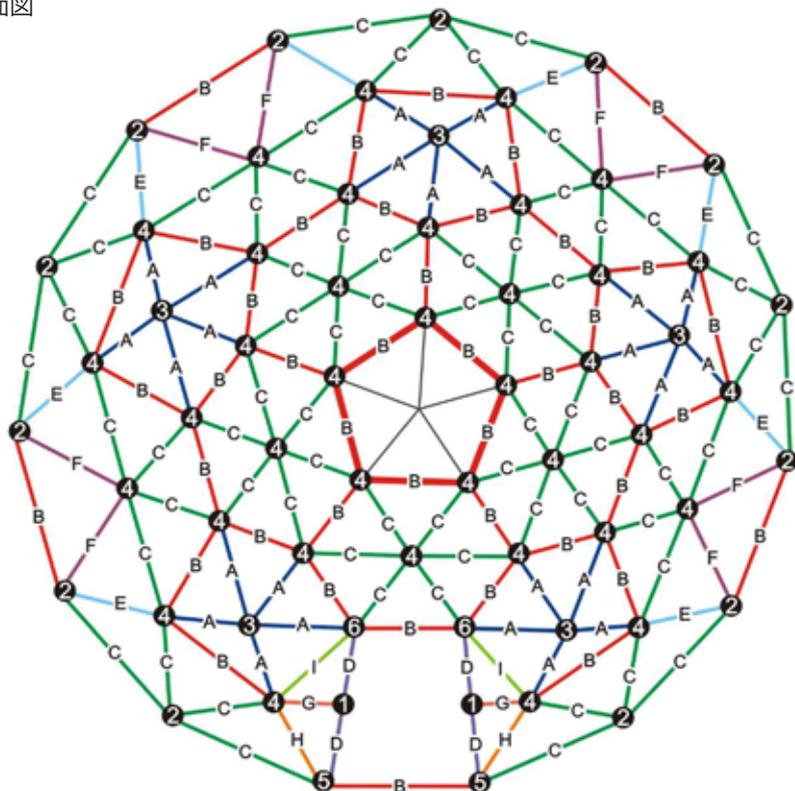
5x



図のように、部品をフレームと接続します。



上面図

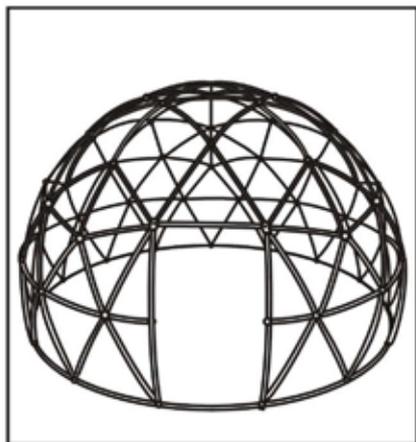
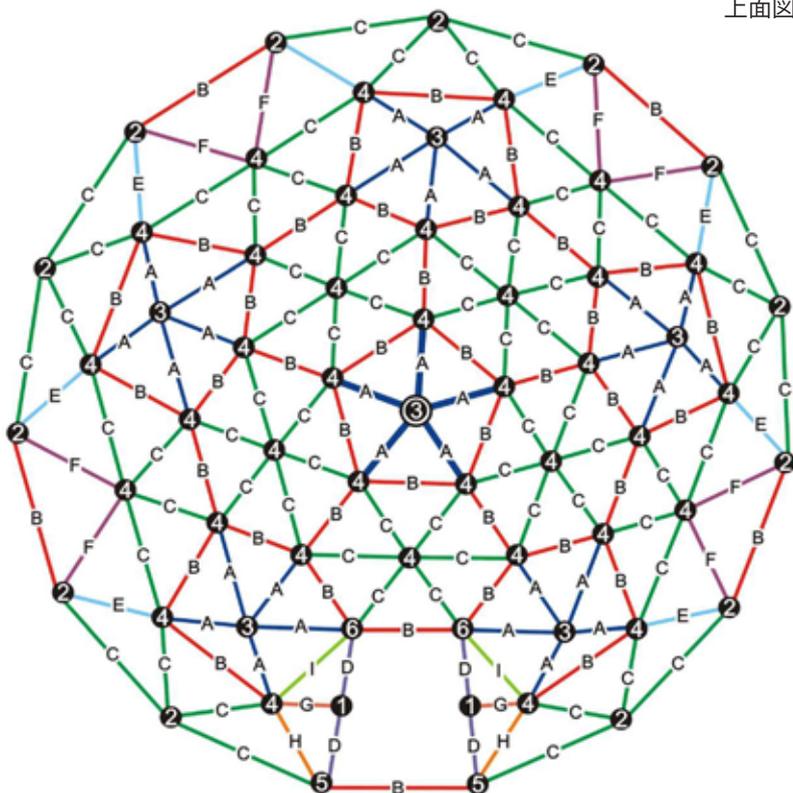


図のように、部品をフレームと接続します。



5x

-18-



図のように、部品をフレームと接続します。

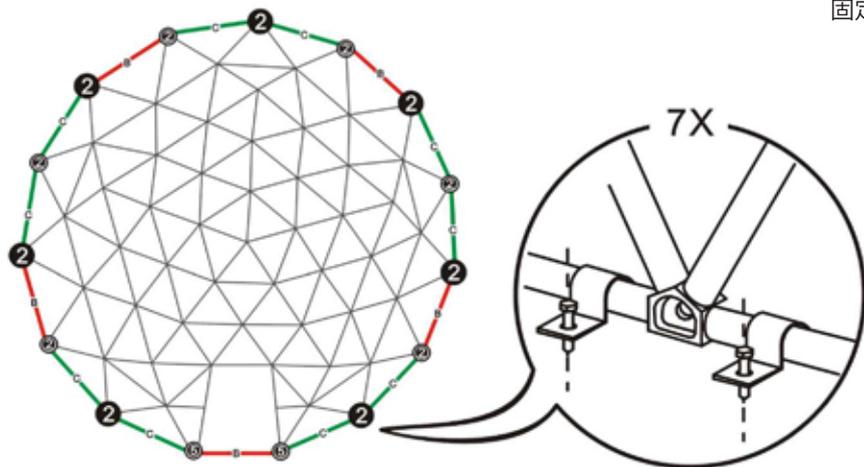


5x

③

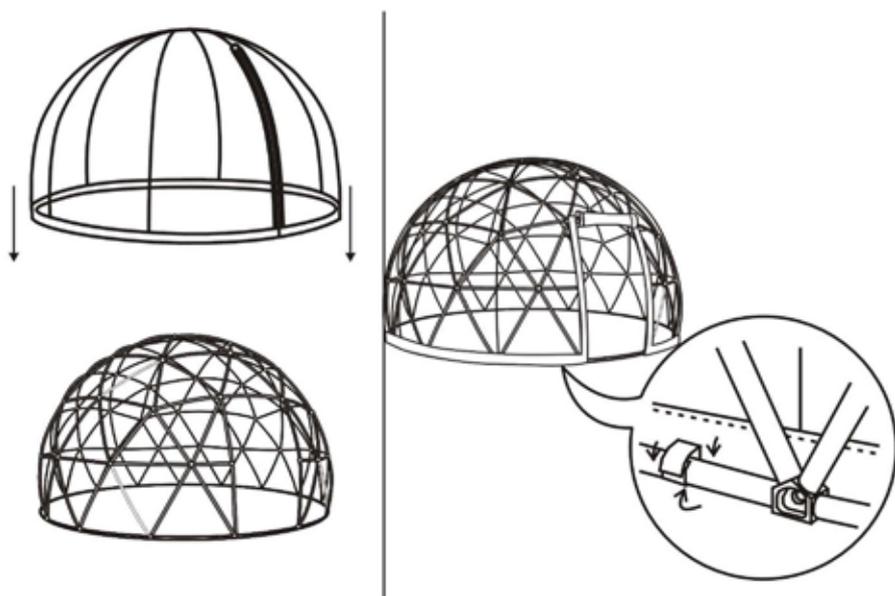


1x

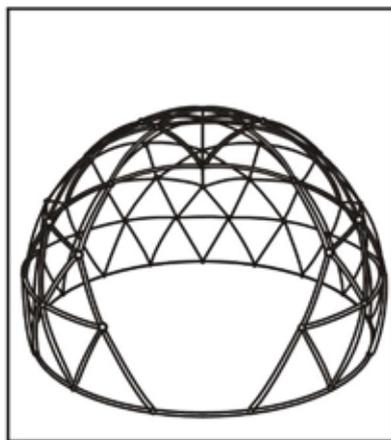
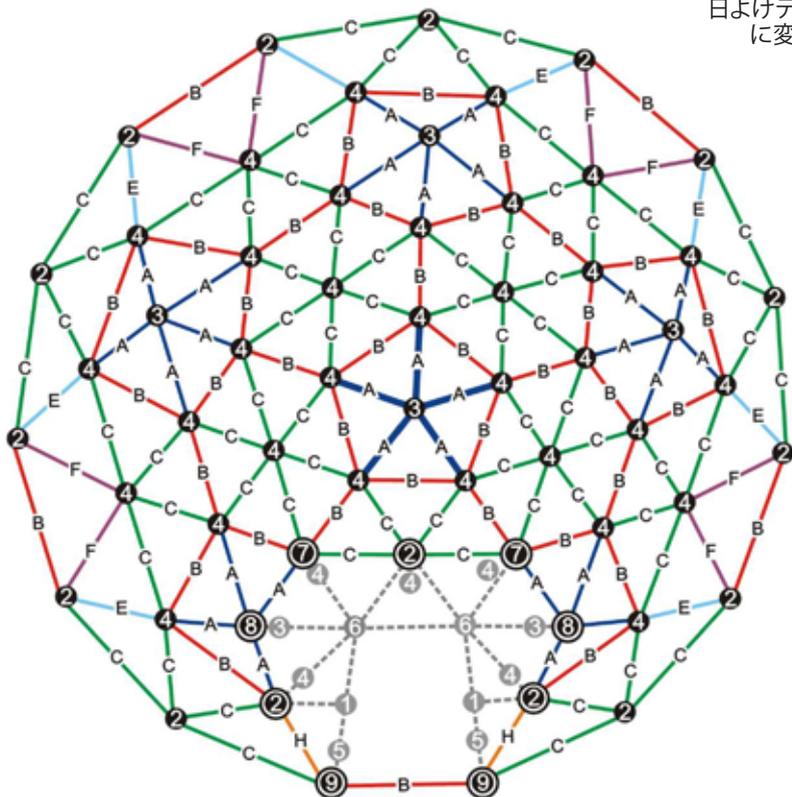


風がある場合、ガーデンコテージの連結部品に近い14か所を固定するよう強くお勧めします。

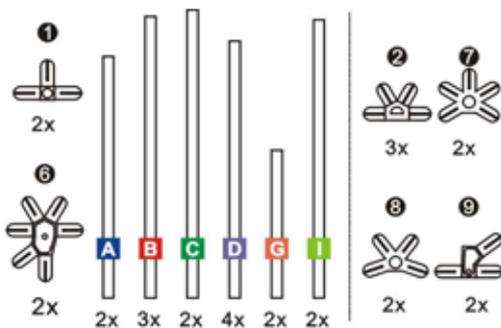
カバーの装着



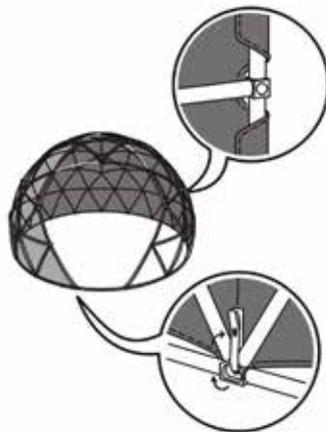
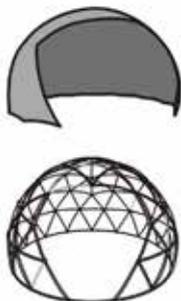
日よけテント
 に変える



ガーデンフェンスを夏の日よけテントに換える場合、
 上図のように、まずは左に列挙した部品を外してから
 右に列挙した部品に替えます。



日よけテントの設置



ガーデンコテージを日よけテントに換える場合には、保温カバーを絶対にフレームの上にはかけないでください。

保証:

ガーデンコテージ製品中の材料とプロセスがその設計された用途を満たすことを保証します。お買い上げの日から製造上の欠陥に対して2年間の修理を保証します(修理の保証には限りがございます)。可能な限り修理のサービスを提供し、お客様が新製品へと交換を行うまで予備部品を提供できるようにいたします。

製品を改造したために生じた故障や破損に対する修理の責任は負いかねます。製品の改変や改造のサービスは提供しておりませんのでご了承ください。(本来の設計に影響し破損の原因となるため)改変や改造を行った場合、保証は無効となります。

誤った使用による故障や破損、または購入後の破損、不適切なメンテナンス、事故、固定具の不正確な使用、手入れの際の不備・乱用・不注意、摩耗、破れ、UVの劣化、製品の不適切な使用、時間に伴う自然分解による破損などに対しては修理の責任を負いかねます。

製品が劣化する(布の色があせる、破れが生じる、ジッパーが壊れる、裾の摩耗など)は、自然分解による結果です。弊社では修理の申請を受けた際にこれらの要因を考慮します。製品の返品を受けた際には、評価を行った上で修理や交換を行います。不適切な手入れや事故による破損の場合は、合理的な価格で修理します。

修理の手順:

修理に関するご質問や要望については、お住まいの地区のGarden Cottage代理店にご連絡ください。

ご注意:

お客様から製品をGarden Cottageにお送りいただく必要があります。その際の輸送費用は弊社が負担します。製品の輸送の際には、信頼が置ける、情報が追跡可能および受取証明を提供できる輸送会社をご利用ください。

弊社が輸送された製品を受取るまでの過程の責任はお客様が負うこととなります。輸送費用は前払いとし、保険に加入してください。製品が途中で遺失した場合、Garden Cottageは一切責任を負いません。

弊社は洗浄された製品のみ修理をお受けします。これは全てのカバーとフレームに適用されます。この条項はお客様に不便をおかけしますが、弊社職員の健康を考慮し、病原菌やアレルギーによる問題を未然に防ぐためです。どうかご了承ください。弊社は洗浄サービスを提供しておりません。お送りいただいた製品が洗浄が必要と判断する場合、製品を返送します。



garden cottage

連絡先および電話